クローズアップ 企業内作業学習・企業内実習 ジョブプラン

企業と学校が連携して障がい特性に応じた作業を開発しています。

登録番号49 株式会社ヤマシタパッケージ

代表取締役 山下 友幸 郡上市八幡町五町1-2-10

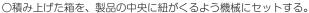
【実施状況】令和元年9月3日(火)~9月6日(金) 計3日(郡上特別支援学校)

ジョブプラン①【箱の身と蓋を合わせる】

○箱に、油の付着や破れ、折りぐせ等がないか検査する。

- ○向きをそろえて、身と蓋を合わせる。
- ○出来上がった箱を、受注数量に応じて積み上げる。
- <工夫した点>
- ・不良品の見本を提示して、検査のポイントを具体的に説明した。
- ・身の入った段ボールと、蓋の入った段ボールを両サイドに置き、両手で作業できるように材料を配置したり、「左手で身を持つ→蓋をする→積む」という一定の流れで作業できるようにしたり、効率よく正確に作業できる環境設定や手順に配慮したりした。

ジョブプラン②【結束機で結束する】



- ○手と頭を巻き込まないよう注意し、機械のスイッチを押して結束する。
- ○台車に製品を積み込む。

<工夫した点>

- ・あらかじめ結束し終えた製品を見せ、出来上がりのイメージをもちやすくした。
- ・口頭の説明だけでなく、作業の一連の流れをやって見せることで、見通しをもってスムー ズに作業ができるようにした。
- ・手と頭の巻き込みがないように、「手」と「頭」というキーワードを繰り返し伝え、実際に見せながら機械の危険性を説明した。

ジョブプラン③【箱を折る】

○キズ、汚れ等の不良がないか検査する。

- ○出来上がりの見本を見ながら、折り目に沿って箱を折る。
- ○中敷を入れて蓋をする。
- ・実習初日は、担当の方も正面で一緒に作業し、正しい手順や検査のポイントを繰り返し確認した。
- ・落ち着いて作業できるように、作業スペースを広く確保した。

生徒の感想

- ・初めての企業内作業学習でしたが、会社の方に丁寧に教えていただき、広くて静かな環境で作業させていただけたので、3日間落ち着いて作業をやりきることができました。
- ・スピードと正確さが大切だという ことを学びました。特に、正確さ を意識して作業することができて よかったです。
- ・スピードを意識して作業することが自分の課題だとわかりました。

登録番号213 株式会社ユタカファーマシー (林町店)

代表取締役 浅井 家康 大垣市林町十丁目1339番地1

【実施状況】令和元年11月 5日(火)~11月15日(金) 計6日(西濃高等特別支援学校) 令和2年 2月12日(水)~ 2月21日(金) 計6日(西濃高等特別支援学校)

ジョブプラン①【商品の前出し】

○お客様が買いやすいように、商品を棚の最前列に出す。

- <丁夫した点>
- ・やり残しが無く、全ての棚と全ての商品の前出しができるように手順を事前に説明した。
- ・商品の向きを統一させ、綺麗に見える並べ方を説明した。

ジョブプラン②【商品の品出し、補充】

- ○棚に並んでいない商品や、新しく届いた商品を棚に陳列 する。
- <工夫した点>
- ・新しい日付の物は奥から並べることや、パッケージの向きなどについて事前に説明した。
- 商品の形が一定で扱いやすい飲料コーナーを主に担当してもらった。

ジョブプラン③【コンテナの整理】

- ○空箱になったコンテナを台車に乗せ、所定の場所へ運び、 種類ごとに揃えて並べる。
- <工夫した点>
- ・運んでいる途中にコンテナが崩れ落ちないように積み方 のポイントを事前に説明した。
- ・置いてある商品や仕事をしている職員にぶつからないよう、台車の持ち方や移動時の注意点を事前に説明した。





生徒の感想

- ・任された仕事をこなしていくことも大変でしたが、多くのお客様が商品を買い求めに来られるため、 笑顔で元気よく「いらっしゃいませ」という挨拶をすることを最も意識して取り組みました。
- ・作業をしている中で迷ってしまう ことがあり、すぐに確認ができな かったため、次からは素早く確認 をしていきたいです。
- ・レジでの補助作業も体験させていただき、多くのお客様と接することができ、とても充実した実習になりました。